

26.00 26.00

28.00 暗褐~にぶい黄褐

40.00 にぶい黄褐

41.85 暗褐
42.00 にぶい黄褐

44.40 淡黄褐
44.66 にぶい黄褐

48.00 にぶい黄褐

50.00 淡黄褐

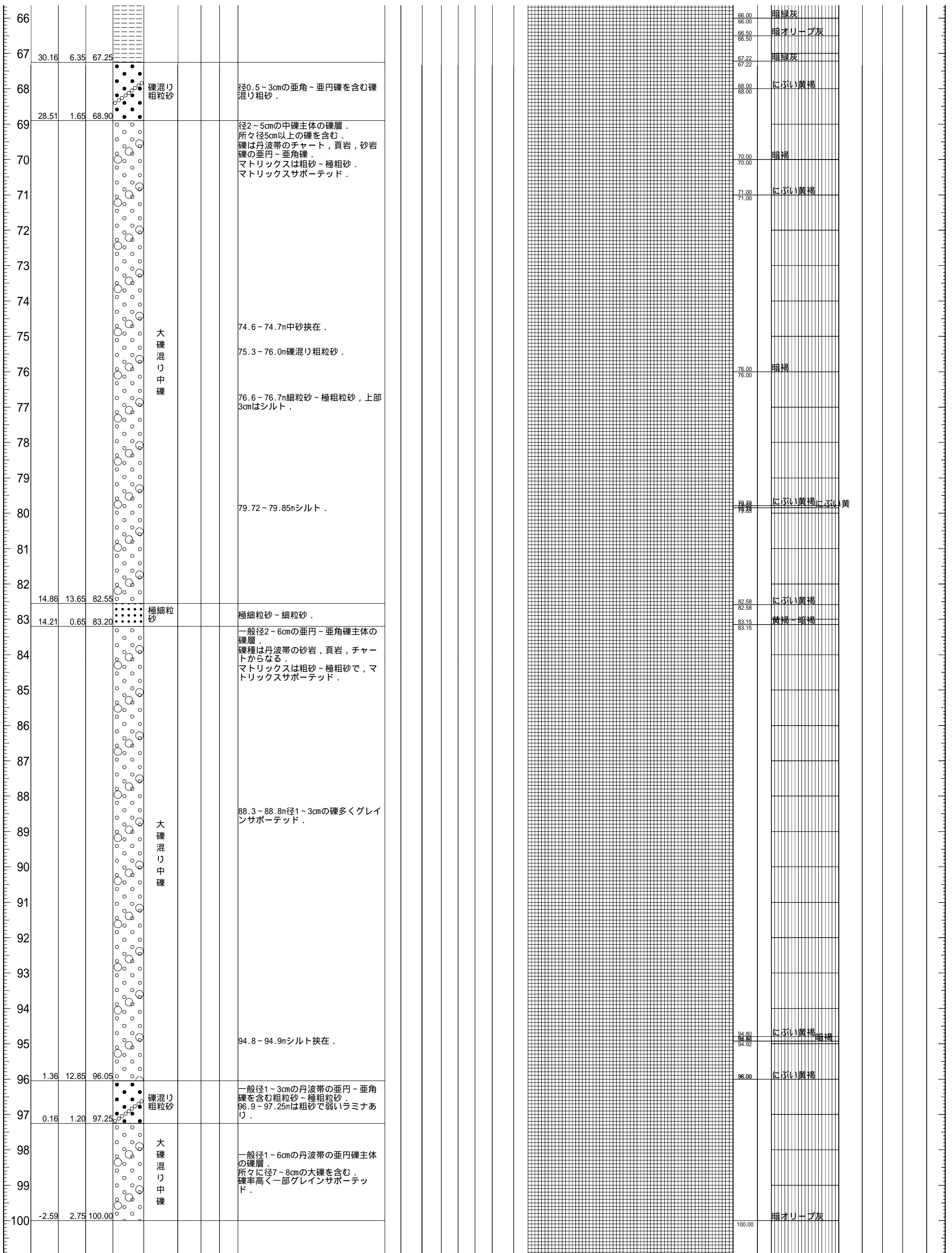
56.00 にぶい黄褐

59.80 暗褐

60.90 にぶい黄褐

62.50 緑灰

66.00 暗緑灰
66.50 暗オリーブ灰



ボーリング柱状図

調査名 平成15年度 京都府活断層調査

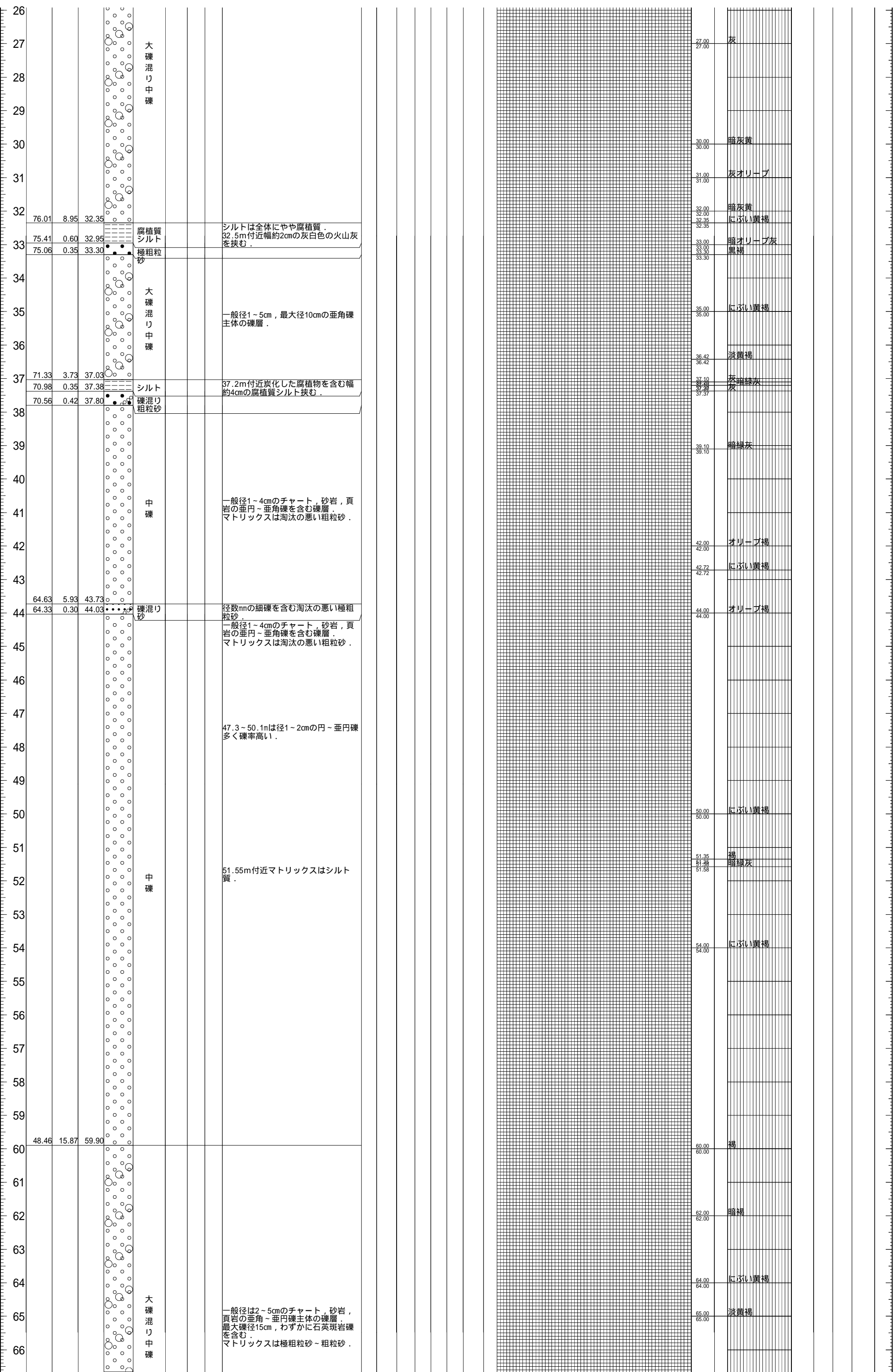
ボーリング

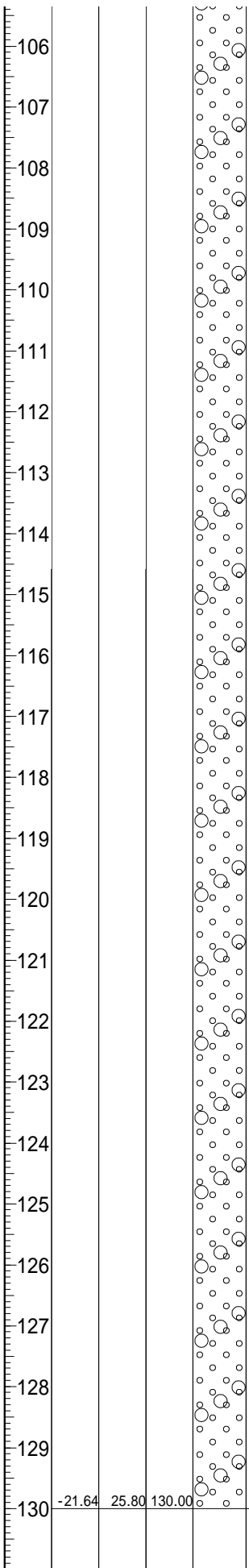
事業・工事名

シート

ボーリング名	KA-3		調査位置	京都府亀岡市河原林町地内			北緯					
発注機関	京都府総務部消防防災課			調査期間	平成15年6月2日～15年2月27日		東経					
調査業者名	株式会社ダイヤコンサルタント 電話(06-6339-9141)		主任技師	松井 和夫		現場代理人	杉森 辰次	ボーリング責任者	菊永 満			
孔口標高	108.36m	角	180° 上	方	北0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機	日本ロングイヤ- NL-26	ハンマー	落下用具
総掘進長	130.00m	度	0°	向				エンジン	ヤンマーNS180	ポンプ	鉦研工業MG-5	

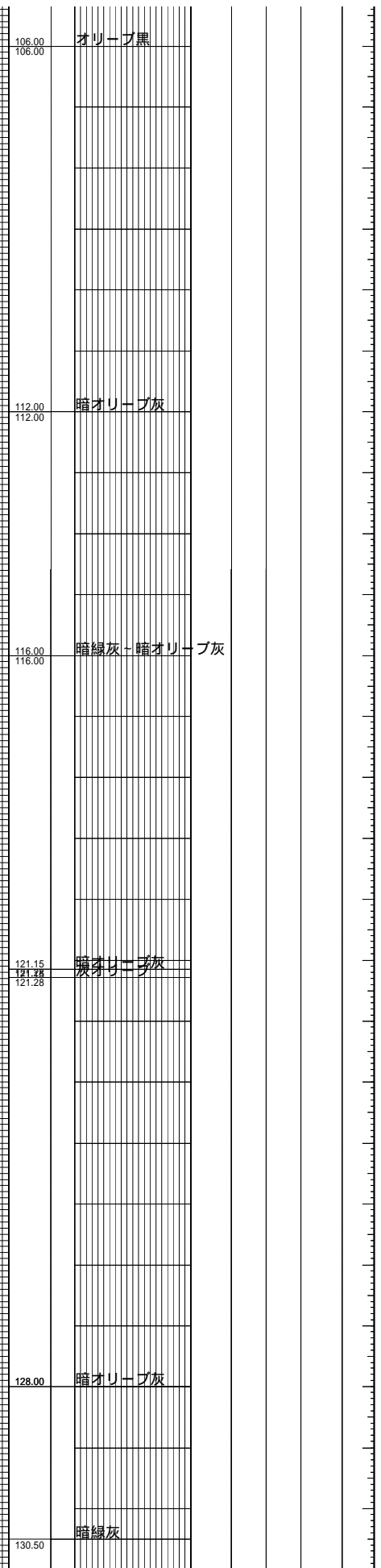
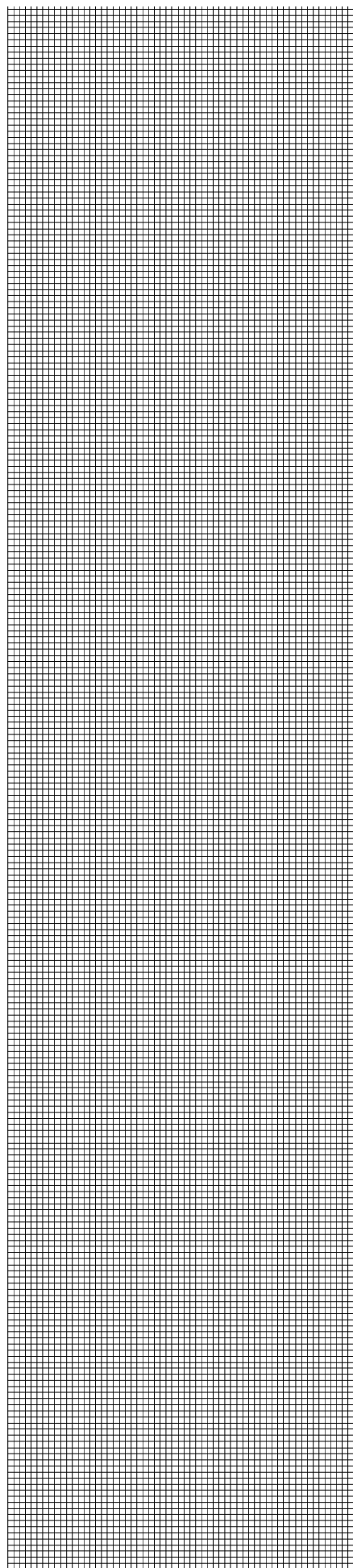
標尺 (m)	層高 (m)	厚度 (m)	柱状図	土質区分	色相対調度	相対稠密度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				土色計による色調		試料採取		掘進月日	
									深	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値	深	土色名	深	試料採取番号		
108.21	0.15	0.15		表土					0	10	20	30	0					
107.76	0.45	0.60		礫混り細粒砂			主に径数mm～3cmの礫を含む礫混り砂からなる礫は丹波帯起源の角礫主体。						1.30	黒褐				
106.81	0.95	1.55		極細粒砂									1.30					
106.36	0.45	2.00		礫混りシルト									3.45	暗オリーブ褐				
				礫混り極細粒砂			上方に細粒化する。非常に緩い地層。						3.45					
103.03	3.33	5.33		大礫混り中礫			一般径2～6cm, 最大径10cmの礫層。礫は丹波帯の砂岩, チャート, 頁岩起源で亜角礫主体。						7.30	黒褐				
101.06	1.97	7.30		シルト			主にシルトからなり所々ほぼ水平な弱いラミナが見られる。						7.30					
100.46	0.60	7.90		細粒砂									8.46	灰白-灰黄				
99.89	0.37	8.27		火山灰			淡黄～黄褐色の細粒～粗粒火山灰。						8.46					
99.46	0.43	8.90		シルト			腐植質シルト。						8.85	灰				
98.66	0.80	9.70		礫混り砂			9.2m付近砂層中にクロスラミナ。						10.00	暗灰黄				
				大礫混り中礫			一般径1～4cm, 最大径7cmの礫層。亜角礫主体で亜円礫や角礫を含む。10.55m付近に層厚3cm程度の細粒砂が挟在。						12.85	黒褐				
94.86	3.80	13.50		シルト			12.85～13.0mシルトを挟在。						13.00	黄灰				
94.46	0.40	13.90		シルト			ほぼ均質なシルト挟在。						13.60	灰黄褐				
93.41	1.05	14.95		大礫混り中礫			一般径1～4cm, 最大径7cmの礫層。亜角礫主体で亜円礫や角礫を含む。						15.00	オリーブ黒				
93.03	0.38	15.33		極細粒砂			極細粒砂を挟在する。						15.45	灰オリーブ				
				大礫混り中礫			一般径1～4cm, 最大径7cmの礫層。亜角礫主体で亜円礫や角礫を含む。						16.00	黒褐				
				粗粒砂			粗粒砂～極粗粒砂。淘汰悪く所々細礫含む。非常に緩い地層。						24.00	暗灰黄				
87.96	5.07	20.40		中礫			24.05～24.4m礫混り砂が挟在。一般径2～6cm, 最大径15cmの礫層。礫はチャート, 砂岩, 頁岩の亜角～亜円礫でわずかに石英斑岩礫を含む。						25.45	黒褐				
86.36	1.60	22.00											25.45					
84.96	1.40	23.40											27.00	灰				





大礫混り中礫

マトリックスは一般に海浜の悪い粗砂からなる。
 107.1m付近に花崗岩礫を含む。
 121.13 ~ 121.28mにシルトを挟在。
 127.25 ~ 127.35m粗粒砂挟在。



-21.64 25.80 130.00

106.00
108.00
112.00
112.00
116.00
116.00
121.15
121.28
128.00
130.50

ボーリング柱状図

調査名 平成15年度 京都府活断層調査

ボーリング									
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート

ボーリング名	KA-4		調査位置	京都府亀岡市河原林町地内			北緯						
発注機関	京都府総務部消防防災課			調査期間	平成15年6月2日～15年2月27日		東経						
調査業者名	株式会社ダイヤコンサルタント 電話(06-6339-9141)		主任技師	松井 和夫		現場代理人	杉森 辰次	コア鑑定者	杉森 辰次				
ボーリング責任者					現用機	日本ロングイヤ- NL-26		ハンマー落下用具					
孔口標高	115.26m	角	180° 上	90°	方	北0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°	使用機種	エンジン	ヤンマー NS180	ポンプ	鉦研工業 MG-5
総掘進長	25.00m	度	0°	0°	向								

標尺 (m)	層高 (m)	厚度 (m)	柱状図	土質区分	色相対調度	相対稠密度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				土色計による色調		試料採取		室内試験 ()	掘進月日	
									深 度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	土 色 名	深 度 (m)	試料採取番号			
115.01	0.25	0.25		耕土			暗褐色を呈するの礫混りシルト状。												
1				中礫			一般径1~4cmの角礫からなる礫層。マトリックスは淘汰の悪い極粗粒砂。礫は丹波帯の頁岩、砂岩、チャート礫主体で石英斑岩礫をわずかに含む。1.55~1.62mにやや不均質な細粒砂が挟在。2.75~3.1mは礫混りシルト状で、2.9mに層厚3cmの淡灰色シルトが傾斜約30°で挟在。						1.55	オリブ黒	オリブ黒				
2													1.85						
3													3.00	オリブ黒					
4	111.64	3.37	3.62	礫混り細粒砂			火山灰混りの礫混り細粒砂。3.97~4.10mは明褐色火山灰。						3.60	黒褐					
5	111.16	0.48	4.10	礫混り粗粒砂			一般径数mm~1cmの礫を含む粗粒砂。淘汰悪くシルト分含む。						4.10	にぶい黄褐					
6	110.16	1.00	5.10	大礫混り中礫			一般径1~6cmの角礫からなる礫層。マトリックスは淘汰の悪い粗粒砂。礫は丹波帯の頁岩、砂岩、チャート礫主体で石英斑岩礫をわずかに含む。						5.65	暗オリブ褐					
7	109.06	1.10	6.20	中礫			6.5~7.1mは扁平礫多く、グレインサポーテッド。6.45m付近に層厚5cmの褐色シルトが挟在。ほぼ水平。						6.41	黒褐にぶい黄褐					
8	107.56	1.50	7.70	礫混りシルト			一般径0.5~2cmの角礫を含む。						8.00	黒褐					
9	107.16	0.40	8.10	中礫			径1~5cmの角礫主体。マトリックスは淘汰の悪い粗粒砂。						8.00						
10	106.76	0.40	8.50				一般径0.5~4cmの丹波帯起源の角礫主体の礫層。マトリックスは8.5~10.9mまではシルト質で、10.9~15.4mは粗粒砂~極粗粒砂。						10.00	淡褐					
11																			
12							11.78~12.9mでは扁平礫多く礫率高い。礫の配列はほぼ水平。						12.00	灰黄褐					
13													13.00	オリブ黒					
14							13.95~14.15mに細礫混り細粒砂が挟在。						15.00	暗赤+褐+黒褐					
15	99.86	6.90	15.40	礫混り細粒砂			一般径数mm~2cmの角~亜角礫を含む。粗粒砂は淘汰悪くシルトを含む。						16.00	黒褐					
16	99.26	0.60	16.00	中礫			一般径0.5~3cmの角~亜角礫主体の礫層。マトリックスは中粒~粗粒砂。17.7mに層厚2cmの褐色シルトが挟在。ほぼ水平。						17.00	暗灰黄					
17	97.11	2.15	18.15	礫混り細粒砂			一般径数mmの礫を含む礫混り細粒砂主体で、細粒砂や中礫を挟む。細粒砂は淘汰悪くシルト分を含む。18.16~18.30mと19.35~19.65mに細粒砂挟在。18.30~18.63mと19.38~19.55mに中礫挟在。						19.00	暗褐					
18	95.36	1.75	19.90	大礫混り中礫			一般径1~5cmの角礫及び亜角礫からなる礫層。最大径10cm。礫は丹波帯の頁岩主体で砂岩、チャートを伴う。また、わずかに石英斑岩礫を含む。マトリックスは淘汰の悪い粗粒砂~極粗粒砂。礫の配列は一般にランダム。						21.00	褐灰					
19													23.00	黒褐					
20	92.36	3.00	22.90	中礫			一般径数mm~4cmの角礫~亜角礫主体の礫層。礫は丹波帯の頁岩礫が卓越し、砂岩礫やチャート礫を伴う。マトリックスは淘汰の悪い粗粒砂。						23.48	褐灰					
21													23.85	黒褐					
22													23.95	褐灰					
23	90.26	2.10	25.00										24.00	灰黄褐					
24													25.30						

